

図書館からのお知らせ

～ 今月のリクエスト図書～

・「うそ」 中川ひろたか 著
人はなぜうそをつくんだろう？
うそって悪いことばかりじゃない。時にはついてもいいいうそもあるんだね。



・「あやとりしようよ」
あやとり探検隊 編集

伝承あやとりを中心に様々なあやとりを紹介。

1～10段ばしごまでの作り方も載っていて子どもだけでなく大人も満足の一冊です。



和紙の里コーナー

【自衛消火訓練 実施のお知らせ】

日 時 7月12日(日)
午前9時～10時

- ①消火訓練・通報訓練・避難・誘導訓練を行います
- ②消火器取扱い方法等

その他 動きやすい服装でご参加ください

★皆様の参加をお待ちしています。

東秩父村和紙の里 ☎82-1468



東秩父俳句会

文

芸

風光る世界遺産に和紙の里 旭 青草	山波の一気に陰る梅雨の雲 小林 梢月	蟻の道走り根に合い列みだす 鈴木 正義	廢校の遊具に潜む雨蛙 宮崎 昌子	初茄子の色も味わう朝の膳 篠澤 ひと	河鹿笛のこる岸辺の濯ぎ石 笠原 勝子	紙の村青田に風の生れけり 富田 公子	山里の木々の波打ち風かほる 高橋 きみ	新緑や孫の挙式に出る歓喜 大久根 互	新緑や婚の祝ひに歌うたふ 大久根 ケフ	五月晴れ青葉の中に空の見ゆ 富田 とり	満開のつつじに蜂の出入りして 鈴木 啓子	庭先の牡丹ひとひらづつ散れり 杉田 静枝	母の日や花とお刺身届きけり 田村 好子	
夏場所や横綱初日土のつく 土屋 寿子	手にとまり蜻蛉の目玉まんまるよ 河西力ナメ	山風に尾のはね上り鯉のぼり 飯野 トヨ	水筒に新茶を入れて山歩く 馬場 芳	友と会ひ話の尽きぬ春日暮 飯野はつ志	春夕日峠の鉄塔染めながら 江原 リウ	薫風や峽の山坂登りゆく 野口利江子	桑葚青き実のつき枝高し 関口 侑子	道のりに富士を眺むる立夏かな 関口 真吾	夏場所や小結び綱を突落し 大竹 祐也	ポピー畑青き空まで続きけり 土屋 厚子	物干せり朝のさへづり聞きながら 岡部富美子	枝揺り小梅こぼすや音のたつ 初雁 功子	境内のさくらんぼ食べ眼の札所 高野 利雄	神木の根に御酒注ぎ山開き 山田 美子

お詫びと訂正

平成27年6月号に誤りがありました。

お詫びして訂正します。

16ページ 世帯と人口
誤 転 出 16
正 転 出 15

初夏の風さわやかにゆるる
バラの花
真赤に燃えて狭庭を飾る
渡邊 京子

政論のイエスもノーも納得す
むづかしき世に未来を愁ふ
渡邊美枝子

遠方より友の来たりて我が里の
神送り行事の列に加ふる
坂本 美江

うぐいすの声の間に間に高き声
川の向いは観桜会
白石 礼子

燦々と太陽のもと時忘れ
ゲートボールに仲間健やか
渡邊阿里子

白石短歌会